

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第1区分

【発行日】平成30年12月20日(2018.12.20)

【公開番号】特開2017-216946(P2017-216946A)

【公開日】平成29年12月14日(2017.12.14)

【年通号数】公開・登録公報2017-048

【出願番号】特願2016-114489(P2016-114489)

【国際特許分類】

A 01K 89/01 (2006.01)

【F I】

A 01K	89/01	A
A 01K	89/01	E

【手続補正書】

【提出日】平成30年11月1日(2018.11.1)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0056

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0056】

次に、蓋部材30について詳細に説明する。

蓋部材30は、図2に示すように、側部開口部13に取り付けられ、側部開口部13を液密に閉塞するとともに、ハンドル軸5の左端側を支持する役割をなす。蓋部材30は、図6(b)に示すように、断面が山形状を呈しており、周壁部31と、周壁部31の中央部に一体的に設けられた円筒部32と、周壁部31の外周縁部に設けられた円筒状の挿入部33と、を備えている。蓋部材30の中心部にハンドル軸5が支持される(図4参照)。

。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0057

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0057】

周壁部31の外側面(左側面)および内周面(右側面)には、肉抜き部31bが形成されている。これにより蓋部材30の軽量化が図られている。円筒部32は、奥側となる右側部が段状に拡径しており、この拡径した部分30aに軸受5a(図4参照)が収容されている。蓋部材30は、軸受5aを介してハンドル軸5の左端側を支持している。

【手続補正3】

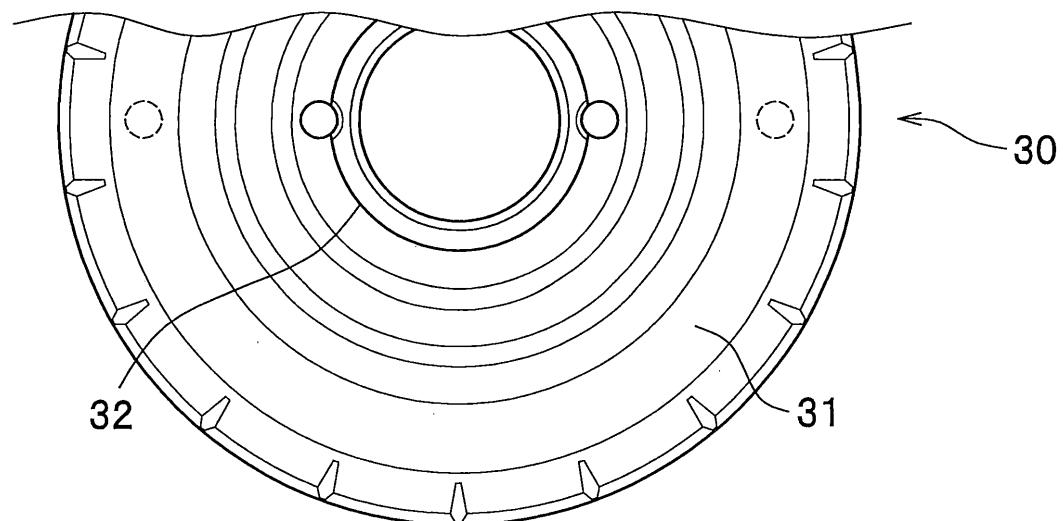
【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図6

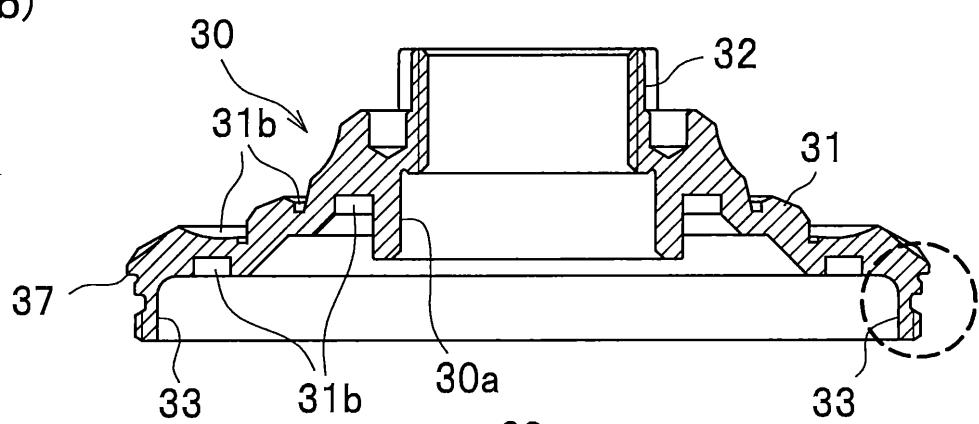
【補正方法】変更

【補正の内容】

【図 6】
(a)

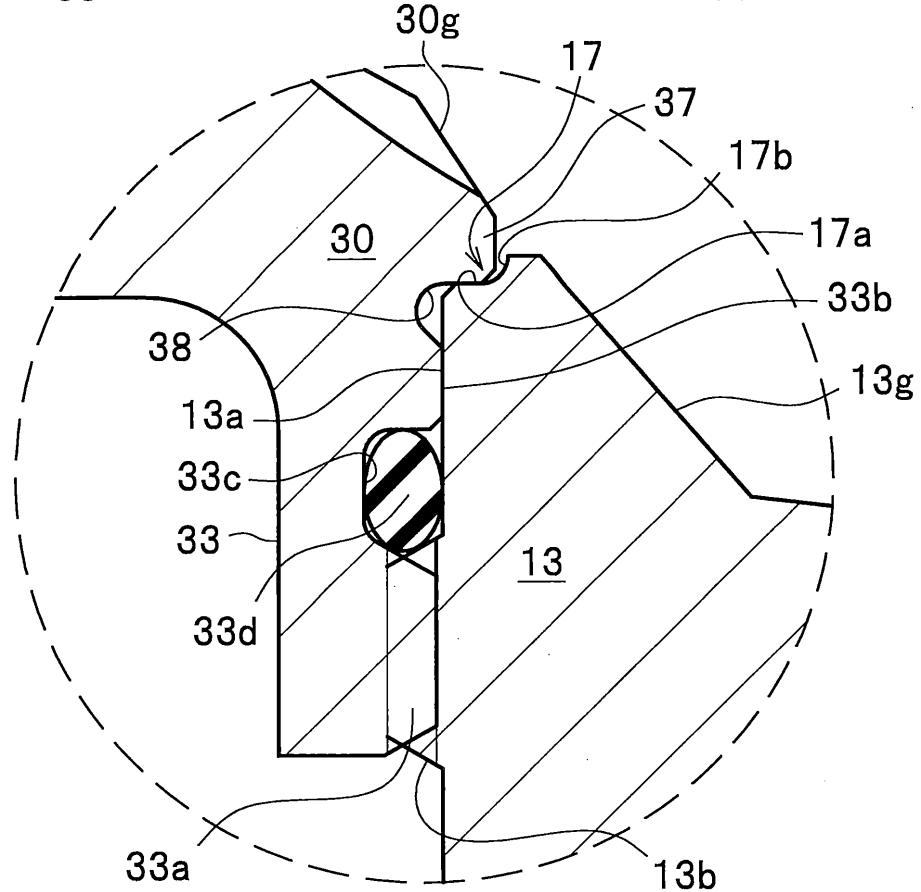


(b)



左 ↑
右 ↓

(c)



左 ↑
右 ↓